

●建築基準法関係の手数料(延岡市建築・開発関係手数料条例 別表第1より抜粋)

赤字：令和7年4月1日から変更となった額 (単位：円)

種 別 (区分)		確認申請・計画通知		中間検査	完了検査			
		基本額	住宅 省エネ加算 ※ (仕様基準の審査)		基本額		省エネ加算	
			戸建住宅		共同住宅	中間検査なし		中間検査あり
建築物	30㎡以内	11,000	12,000	22,000	20,000	24,000	22,000	4,000
	30㎡ < A ≤ 100㎡	20,000			24,000	27,000	26,000	
	100㎡ < A ≤ 200㎡	31,000			33,000	37,000	35,000	
	200㎡ < A ≤ 300㎡	43,000	13,000	35,000	40,000	50,000	46,000	6,000
	300㎡ < A ≤ 500㎡	46,000			45,000	52,000	49,000	
	500㎡ < A ≤ 1,000㎡	48,000		49,000	53,000	52,000	8,000	
	1,000㎡ < A ≤ 2,000㎡	71,000		66,000	74,000	69,000		
	2,000㎡ < A ≤ 5,000㎡	207,000		55,000	147,000	178,000	161,000	17,000
	5,000㎡ < A ≤ 10,000㎡							
	10,000㎡ < A ≤ 50,000㎡	311,000		71,000	222,000	260,000	252,000	31,000
50,000㎡を超える	531,000	407,000	455,000	445,000	49,000			
工作物		11,000	—	—	—	12,000		—
エレベータ		11,000	—	—	—	16,000		—
小荷物昇降機		6,000	—	—	—	10,000		—

※建築物エネルギー消費性能確保計画の「建築物エネルギー消費性能適合性判定」を受ける場合は、省エネ加算はありません。

(1)確認を受けた建築物の計画の変更をして建築物を建築する場合（移転する場合を除く。）

当該計画の変更に係る部分の床面積の2分の1（床面積の増加する部分にあっては、当該増加する部分の床面積を加算した面積とする。）

(2)建築物を移転し、その大規模の修繕若しくは大規模の模様替をし、又はその用途を変更する場合

当該移転、修繕、模様替又は用途の変更に係る部分の床面積の2分の1

(3)確認を受けた建築物の計画の変更をして建築物を移転し、その大規模の修繕若しくは大規模の模様替をし、又はその用途を変更する場合

当該計画の変更に係る部分の床面積の2分の1